



令和8年度 社会福祉施設主任者・管理職対象研修

主任者・管理職のためのラインケア研修

～ 離職を防ぐ、福祉現場のメンタルヘルスマネジメント ～

福祉現場は感情労働の側面が強く、職員のメンタルヘルス不調は、離職や支援の質の低下に直結します。法改正によるストレスチェックの義務化拡大（50人未満の小規模事業所での検査実施）により、これまで以上に組織的なメンタルヘルス対策が求められています。本研修では、職員の不調の早期発見と適切な初動対応、さらに職場環境改善を主体的に推進する方法まで、ラインケアの実践的スキルを学びます。

令和8年 **10** 月 **20** 日 (火) **10:00** ～ **16:00**

ストレスマネジメントの重要性

- 福祉現場で生じやすいストレス
- 法人の安全配慮義務について
- 組織全体でのストレスマネジメント

主任者・管理職のセルフケア

- 管理職特有のストレスの特徴と対処方法
- ストレスコーピングの基礎知識と組織内の仕組化

職員の変化への対応法

- 不調者への適切な対応（声掛けの注意点、傾聴方法など）
- 休職時・復職時の対応（面談時の確認事項など）

対象 社会福祉施設 主任者・管理職
またはこれに準ずる職員

講師 君嶋 信子 氏
(ワークウェルネス研究所 代表)

定員 40名 ※申込多数の場合は、神戸市在勤・在住の方を優先して抽選いたします。

受講料 6,000円 (事前振込み)

締切 9月29日(火)
※締切後の申込についてはお問合せください。

申込 市民福祉大学ホームページ
(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp/>)



※お知らせいただいた個人情報
研修にかかる事務以外には使用いたしません。



お申込みページ

会場 こうべ市民福祉交流センター



- 各線「三宮」駅下車、徒歩15分
 - 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」下車、徒歩7分
 - 市バス7系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ
- (左の二次元コードでGooglemapへ移行します)

受講生の声



うつ病で休職中の職員との接し方に悩んでいたのですが、具体的な声掛けの言葉から復職時の対応など、学んだことを実践します。

職員の退職が続き、対応に悩んでいました。職員の言動からストレスに気づき、離職を防ぐ関わり方を学びました。



キーワード

離職防止

職場定着

主催・お問合せ

社会福祉法人神戸市社会福祉協議会
市民福祉大学

〒651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1-32
TEL : (078)271-5300 FAX : (078)271-5365